

学校へのBLS教育導入に関する検討委員会

報告日：平成30年5月31日

【委員長】名知 祥

【担当理事】田中 秀治

【活動内容】（平成29年4月1日～平成30年3月31日迄）

1. 委員会開催日および議事内容

（開催日）	（議事内容）
平成29年5月27日	平成28年度報告書確認と平成29年度活動計画について 関連学会等での活動や学習指導要領パブリックコメント対応など
平成29年12月8日	日本AED財団 school 部会との合同会議 新体制の確認と活動計画について フォーラム開催について

2. 報告内容

本委員会の最終目標は「学校教育に実技実施を伴う救命教育を導入・普及する事」である。平成29年度は10月より委員長交代を含めた新体制が始動。日本AED財団 school 部会との連携を強化し、本委員会は学術的な役割、school 部会は実務的な役割と役割分担すること、より効果的に学校での救命教育導入の更なる促進を目指して活動を行った。

<平成29年度 主な取り組み>

- 1) 総会でシンポジウム「学校におけるBLS教育」
 - ・各地の取り組みと必須化に向けた課題と展望をテーマ
 - ・学会員と情報共有と意見交換
- 2) 10月より新体制に移行
- 3) 日本AED財団 school 部会との連携強化
 - ・委員会は学術的な役割、school 部会はコンテンツやイベントなど実務的な役割
- 4) 全国学校安全教育研究会との連携継続
- 5) 心肺蘇生普及に関わる学会、教育関係者の集まる場での活動紹介と意見交換
 - ・全国救急隊員シンポジウム（平成29年11月21日 千葉）
 - ・東京都・全国学校安全教育研究大会（平成30年2月9日 東京都世田谷区）
- 6) 日本AED財団 school 部会フォーラムを共催（平成30年2月10日 さいたま市）
 - ・公開授業とシンポジウムを開催
- 7) 学校教員のサポートとなるような精神的サポート・ケアに関わる取り組み
 - ・バイスタンダーサポート特別委員会と共同で検討

【活動計画】（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

活動11年目を迎える平成30年度は、学習指導要領の改定を見据えた「学校での救命教育導入の更なる促進」を目標にする。そのためには

1. 教員養成課程へのBLS教育の導入促進
2. 学校内でBLS教育を実施するための教員への支援
3. 学校安全・危機管理マニュアルへのBLS導入促進

を引き続き具体的目標として、教育現場と医療側の連携方法や、教員養成課程や教員に対する授業方法の伝達について、学校での救命教育の現状についてのアンケート調査などの検討を行う。また日本AED財団 school 部会とは引き続き緊密に連携して活動する。

心肺蘇生普及に関わる学会や教育関係者の集まる場での活動紹介と意見交換も平成29年度と同様に引き続き行っていく。